

市民参加に関係する新しい事業や取組

(令和3年3月18日から令和3年6月10日までに広報発表されたもの)

広報発表日	概要	所属
3月24日	<p>～朝食を、もっと気軽に～\学生考案！かんたんおいしい朝食レシピ／朝食ラブ®（あさくらぶ）レシピブックの配布について</p> <p>京都市では、「健康長寿のまち・京都」を実現するため、オール京都で、幅広い市民団体や企業等が参加する「健康長寿のまち・京都市民会議」との連携を行い、市民ぐるみで健康づくりを推進しています。朝食を食べない若者が増える中、もっと気軽に、簡単に、朝食を楽しんでいただけるよう、本市・味の素株式会社※・市内で管理栄養士を目指し学ぶ学生（京都女子大学・京都栄養医療専門学校）・京都府が共同で、オリジナル朝食レシピ冊子「朝食ラブ®レシピブック」を作成しましたので、お知らせします。</p> <p>なお、本冊子は、学生から学生に向けた朝食啓発を推進するため、同学生から寄せられたレシピアイデアから厳選した7レシピとメッセージを掲載しています。（※：「健康長寿のまち・京都市民会議」協賛団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 配布期間 令和3年4月4日（日曜日）～※なくなり次第終了 ○ 配布場所 府内スーパー（イオン・イオンスタイル、マツモト、さとう）、大学、各区役所・支所など各所 ○ 公開場所 京都市情報館ホームページで公開します。 https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000282203.html ○ 備考 味の素株式会社により、「朝食ラブ®」店舗企画を同時開催予定。 	保健福祉局 健康長寿のまち ・京都推進室 健康長寿企画課
3月25日	<p>フリーペーパー「上京ふれあいネットカミングプラス」を作成</p> <p>上京区役所では、区内に住んでいる方や通っている方、学生や外国籍市民の方、上京区が好きな方等の多様な人たちと連携し、地域の魅力の再発見につながる情報をウェブにて提供するとともに、取材等を通じてできたつながりを活用し、地域コミュニティの活性化を目指し、ホームページ「上京ふれあいネット「カミング」」を運営しています。</p> <p>この度、令和2年度にウェブ公開した取材内容の一部を 取りまとめフリーペーパー「上京ふれあいネットカミング+」を作成しましたので、下記のとおりお知らせします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主な内容 カミングレポート特集（新しい生活様式、誰もが活躍できるまち、新しい視点を加えた活動） ※カミングレポート…区内のまちづくりに関する活動取材し、記事にしたもの 2 仕様・印刷部数 A3サイズ、三つ折り・4、500部 ※無料 3 回覧・配布場所 <ol style="list-style-type: none"> (1) 回覧 令和3年4月中旬から順次、上京区内にお住まいの方へ回覧 (2) 配布 令和3年4月1日（木）から、上京区役所等にて配布 	上京区役所 地域力推進室

広報発表日	概要	所属
3月30日	<p>元楽只小学校跡地を活用した複合施設（愛称：「ふれあい共生館」）の開設について</p> <p>京都市では、楽只小学校と紫野小学校の統合に伴い、平成31年3月に閉校した元楽只小学校の跡地活用について、楽只学区社会福祉協議会など地域の皆様からの御要望を受け、検討、協議を重ねた結果、「子育て・人権・文化芸術の拠点」として、複合施設を整備することとしました。</p> <p>楽只学区全体のまちづくりの観点から、北いきいき市民活動センター、ツラッティ千本、京都市楽只児童館、京都市楽只保育所を移転整備するとともに、元新道小学校から、HAPSスタジオ及び天才アートKYOTOアトリエが移転し、下記のとおり、「ふれあい共生館」として開設することになりましたので、お知らせします。</p> <p>1 複合施設について</p> <p>(1) 愛称 ふれあい共生館</p> <p>(2) 住所 〒603-8226 京都市北区紫野西舟岡町2</p> <p>(3) アクセス 市バス「千本北大路」下車 徒歩2分</p> <p>2 館内施設の概要</p> <p>(1) 北いきいき市民活動センター (2) ツラッティ千本 (3) HAPSスタジオ</p> <p>(4) 天才アートKYOTOアトリエ (5) 京都市楽只児童館 (6) 京都市楽只保育所</p> <p>※施設全体については、こちらのホームページをご覧ください。</p> <p>https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000281774.html</p>	文化市民局 文化芸術都市推進室 文化芸術企画課
	<p>京都市と京都銀行との「SDGsの推進に関する連携協定」の締結</p> <p>1. 協定の目的</p> <p>SDGsの推進に関する継続的な連携により、地域資源を有効に活用し、地域の持続的な成長・活性化を図ること等</p> <p>2. 連携内容</p> <p>(1) SDGsの理念等の浸透に関すること</p> <p>(2) SDGsに資する地域経済活性化に関すること</p> <p>(3) SDGsの推進に向けた人材育成に関すること</p> <p>(4) 地球環境への負荷軽減に関すること</p> <p>(5) 持続可能なまちづくりに関すること</p> <p>(6) その他、本協定の目標達成に資すると認められる事項に関すること</p> <p>3. 締結式について</p> <p>日時：令和3年3月30日（火）</p>	

広報発表日	概要	所属
4月12日	<p>「第3期 京都市市民参加推進計画」の策定について</p> <p>京都市では、「京都市市民参加推進条例」に基づき、市民参加を市政運営の柱に据え、平成28年3月に策定した「第2期京都市市民参加推進計画 改定版」のもと、参加と協働による豊かで活力ある地域社会の実現を目指して様々な取組を展開しています。</p> <p>この度、令和2年度末で計画改定から5年を経過することから、少子化、長寿化の更なる進行や担い手不足、SDGs・レジリエンスの重要性の高まり、ウィズコロナ社会への対応など、この間の社会情勢の変化を踏まえ、「第3期 京都市市民参加推進計画」を策定しましたので、お知らせします。</p> <p>1 計画の位置付け 本計画は、「京都市市民参加推進条例」に規定する、京都市の市民参加を総合的に推進するための計画です。 また、「はばたけ未来へ！京（みやこ）プラン 2025 京都市基本計画」の行政経営の大綱に基づく計画でもあります。</p> <p>2 計画期間 令和3年度から令和7年度までの5箇年</p> <p>3 計画の考え方 (1) 目指す未来像 (2) 目指す地域社会の姿（ビジョン） (3) 基本方針と推進体制（運営方針） (4) 特に重点的に進めていくべき「重視する視点」</p> <p>4 策定経過 (1) 市民参加推進フォーラムから本市への提言書の提出 (2) 市民意見の募集</p> <p>5 配布場所 令和3年4月12日（月）から市役所案内所、各区役所・支所、各図書館などの市内公共施設において配布します。また、本市公式サイト「京都市情報館」にも掲載します。</p>	<p>総合企画局 総合政策室 SDGs・市民協働推進担当</p>

広報発表日	概要	所属
4月16日	<p>「U35-KYOTOタブロイド紙」の発行について</p> <p>京都市では、京都市会2月市会定例会での議決を得て、令和3年度から5年間の京都の都市経営を進める「はばたけ未来へ 京プラン2025（京都市基本計画）」（以下、「京プラン2025」という。）を策定しました。</p> <p>この度、策定過程から自主的に京プラン2025に記載された具体的な取組を実践してきたU35 KYOTO事務局が 当計画を市民に分かりやすく伝えるため、彼等の価値観を通して取りまとめたタブロイド紙を発行しますので、お知らせします。</p> <p>1 特徴・内容</p> <p>U35 KYOTO事務局が取り組んできた成果をまとめるとともに、京都で活躍する若者へのインタビューや寄稿文、若者の価値観に関するアンケート結果、先達からの寄稿文等を掲載しています。</p> <p>(1) プロジェクトマネージャーの座談会、プロジェクトの紹介</p> <p>(2) 市民一人ひとりの行動が京都を形づくっていることをツリー図で紹介</p> <p>(3) 京都で活躍する若者が実践する事業への思いに対するインタビュー</p> <p>(4) 京都のU35世代910名の関心のある社会課題や価値観へのアンケート結果</p> <p>(5) 先達から若者世代へのメッセージ</p> <p>(6) 「京プラン2025」重点戦略の紹介とそれを牽引する若者の思いを紹介</p> <p>2 仕様</p> <p>タブロイド判 16 ページ、2つ折り、両面オールカラー</p> <p>3 発行部数 5万部</p> <p>4 タブロイド紙発行の報告会について</p> <p>タブロイド紙の制作に取り組んだU35-KYOTO事務局メンバーが紙面に込めた想いやこれからの京都の未来に対する希望を語る報告会をオンラインで配信します。</p> <p>日時：4月18日（日）午後2時～午後3時</p> <p>【配信用URL】 https://www.youtube.com/watch?v=CXh8RHGH0qA</p> <p>5 配布</p> <p>市内高校生をはじめ、U35 KYOTO事務局を通じて、大学生や子育て世代、地域企業等に配布するほか、市役所案内所、区役所・支所等の公共施設等で順次配架</p> <p>【閲覧用URL】 https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000283592.html</p> <p>6 制作・発行 U35 KYOTO事務局 京都市</p>	<p>総合企画局 市長公室 政策企画調整担当</p>

広報発表日	概要	所属
4月16日	<p>「エシカル消費」の 実践につながるPR動画 「身近でできる エシカル消費 」～倫さんのお買物編～ 及びホームページ「みんなで、みんなに、いい消費。」の公開について</p> <p>京都市では、持続可能な社会の実現に向けて、人や社会、環境、地域に配慮した消費行動「エシカル消費」の普及に向けた取組を進めています。</p> <p>この度、市民の皆様「エシカル消費」の内容を分かりやすくお伝えし、「エシカル消費」を身近な「自分ごと」として捉え、実践につなげていただけるようPR動画「身近でできるエシカル消費」～倫さんのお買物編～及びホームページ「みんなで、みんなに、いい消費。」を公開しますので、お知らせします。</p> <p>1 「身近でできるエシカル消費」～倫さんのお買物編</p> <p>(1) 内容</p> <p>スーパーでお買物をしている女性「倫さん」の何気ない消費行動を通して エシカル消費について教えてくれる不思議な生き物「えしかるん」と一緒に、日々のお買物に関わる様々な問題（食品ロス、プラスチックごみの削減等）について、気軽に学んでいただける内容としています。</p> <p>(2) 公開動画</p> <p>ア「身近でできるエシカル消費」～倫さんのお買物編～（5分41秒） https://youtu.be/sR078t52VJc</p> <p>イ「身近でできるエシカル消費」～倫さんのお買物編～（30秒） https://youtu.be/Wkn0gcaPplg</p> <p>(3) 撮影協力 京都生活協同組合</p> <p>※ なお、当該動画は、ゼスト御池マルチビジョン、各区役所・支所及び市内京都生活協同組合店頭サイネージで順次放映する予定です。</p> <p>2 「エシカル消費」普及啓発ホームページ 「みんなで、みんなに、いい消費。」</p> <p>市民の皆様「エシカル消費」の実践をはじめとした持続可能なライフスタイルの発信を行うプラットフォームとして、「エシカル消費」普及啓発ホームページを開設しました。</p> <p>当該ホームページでは、「エシカル消費」に関する基本的な知識や人や社会、環境・地域等、「エシカル消費」に関する幅広い社会的課題について考えていただくきっかけづくりの場として、マスコットキャラクター「えしかるん」、「えしかりん」による、SNS、Facebook、Twitter）等も活用した情報発信を行っていきます。</p>	文化市民局 暮らし安全推進部 消費生活総合センター

広報発表日	概要	所属
	<p>京都市と株式会社三菱UFJ銀行との包括連携協定の締結について</p> <p>1 包括連携協定の概要等</p> <p>ア スタートアップ・エコシステム（※）の構築に関すること （※ 産官学金等が相互に関連・影響しながらスタートアップ企業の成長・発展を促進するシステム）</p> <p>イ 地域企業の持続的発展への支援に関すること</p> <p>ウ 地方創生，まちづくり，脱炭素社会の実現等の取組に関すること</p> <p>エ キャッシュレス・デジタル化の推進，スマートシティの実現に関すること</p> <p>オ 持続可能な行財政の実現に関すること</p> <p>2 協定の期間 令和3年4月16日から令和8年3月31日まで</p> <p>3 協定締結式について 日時:令和3年4月16日（金）</p>	
広報発表日	概要	所属
4月30日	<p>北区こどものまちボードゲームの完成について</p> <p>北区未来につながる区民会議では，子どもたち自身が，まちづくりの楽しさや社会の仕組みを体感できる「北区こどものまち」事業に取り組んできました。</p> <p>この度，北区在住の小学生と大谷大学の学生によるオンライン会議の中で生み出されたアイデアによって，遊びながらまちの賑わいづくりを体験できるボードゲームが完成しましたので，下記のとおりお知らせします。</p> <p>1 「北区こどものまちボードゲーム」の概要</p> <p>目的：子どもから大人まで，一緒に楽しみながらまちづくりに関心を持ってもらう</p> <p>ルール：まちのリーダーとなって，4つのステージ（家を建て，インフラを整備し，住民を集め，まちびらきする）をクリアしながらポイント獲得を目指す。</p> <p>制作過程：北区在住の小学生11名とボランティアとして子どもたちをサポートする大谷大学の学生8名がオンラインでの会議を重ね，そのアイデアをもとに，ゲーム制作会社の協力で，素敵なボードゲームに仕上げました。</p> <p>2 今後の展開等</p> <p>より多くの方にボードゲームを体験してもらうため，以下の取組を予定しています。</p> <p>また，facebook・Instagram・Twitterからも情報を発信していきます（「京都市北区役所」，「北区こどものまち」で検索）。</p>	<p>北区役所 地域力推進室 まちづくり推進 担当</p>

広報発表日	概要	所属
5月12日	<p>「深草いいトコ体感プロジェクト」参加店舗・事業所及び住民・学生ライター等の募集について</p> <p>深草支所では、令和3年3月15日に「デジスタイル京都(※)」を運営する大平印刷株式会社と連携協定を結び、域内サービスの利用と域外からの来訪を促進するため、地域の「いいトコ」の情報発信と体感事業を行う「深草いいトコ体感プロジェクト」を実施しています。</p> <p>この度、同プロジェクトへの参加店舗・事業所と、魅力発信の担い手となる住民ライター・学生ライター、さらに、地域のおすすめ店舗・スポット情報等を募集しますので、下記のとおりお知らせします。</p> <p>(※京都のグルメ・観光・イベント情報サイト)</p> <p>1 募集内容</p> <p>(1) 「E-TOKO深草」店舗・事業所</p> <p>(2) 「E-TOKO深草」ライター</p> <p>「深草いいトコ体感プロジェクト」に参加する店舗・事業所や魅力スポットを取材して、地元のお勧め情報を発信する住民、学生等のライターを募集します。デジスタイル京都のライターからインタビューの方法や記事作成の基礎を学ぶことができ、あなたの書いた記事が「デジスタイル京都の深草地域特集ページ」に掲載されます。</p> <p>また、取材を通じて、知らなかった新たなお店やスポットにも出会うことができます！</p> <p>(3) 深草地域のおススメ店舗・スポット、知りたい情報、</p> <p>深草地域の自分のお気に入りの店舗・スポットと、ライターに取材してほしいテーマ、知りたい情報を幅広く募集します。</p> <p>(4) 「E-TOKO深草推進チーム」メンバー（5名程度）</p> <p>深草いいトコ体感プロジェクトの中で、地域一体感を創出する企画の検討、実施を担うチームメンバーを店舗、事業所、住民、学生から幅広く募集します。月1回程度の企画会議に御参加いただきます。</p>	伏見区役所 深草支所 まちづくり推進 担当

広報発表日	概要	所属
5月19日	<p>京都市ソーシャルイノベーション研究所（SILK）オープンイノベーション事業相談会の開催について</p> <p>京都市及び（公財）京都高度技術研究所では、市民、企業、NPO、大学などの多種多様な組織や個人が、京都で社会的課題の解決に挑戦し、過度の効率性や競争原理とは異なる価値観を広める取組を推進しています。</p> <p>その推進拠点として設置されている京都市ソーシャルイノベーション研究所（SILK）において社会的課題と向き合いながら、今後の中長期的な企業経営を目指す事業者の皆様を対象に「オープンイノベーション事業相談会」を開催しますので、お知らせします。</p> <p>企業内部と外部のアイデアを有機的に結合させ、新たな価値を創造する手法である「オープンイノベーション」に取り組むことで、多様なステークホルダーの共感を集めながら、社会課題の解決を目指す事業や社会課題を産まない事業の創出が可能となりますので、ぜひご参加ください。</p> <p>1 日時 (1) 令和3年5月25日（火） (2) 令和3年6月8日（火） (3) 令和3年6月2日（火） (4) 令和3年7月6日（火） (5) 令和3年7月27日（火） 各日ともに①午後1時～午後2時②午後2時45分～午後3時45分③午後4時30分～午後5時30分 ※事前予約制です。</p> <p>新型コロナウイルス感染症予防のため、オンラインで開催します。相談にあたっては、スマートフォン又はインターネットに接続されたパソコン（カメラが内蔵あるいは外付けのもの）が必要です。また、いずれも事前に無料の専用アプリ「Zoom」のインストールが必要です。</p> <p>2 対象 オープンイノベーションの創出に取り組もうとされている事業者及びその従業員の方 3 相談内容 オープンイノベーションの創出に向けた個別相談</p>	産業観光局 地域企業イノベーション推進室 公益財団法人京都高度技術研究所
広報発表日	概要	所属
5月31日 (取材案内)	<p>京都市と京都中央信用金庫とのSDGs及びレジリエント・シティの推進に関する連携協定の締結について</p> <p>京都市と京都中央信用金庫は、しなやかに強く持続可能な魅力あふれる京都の実現に向けて、あらゆる地域社会の課題解決に、より一層連携して取り組んでいくため、SDGs及びレジリエント・シティの推進に関する連携協定を締結いたしました。</p> <p>1 協定締結式について 日時：令和3年6月3日（木） 2 協定締結の内容 (1) SDGs・レジリエンスの理念等の浸透に関すること (2) 地域経済活性化に関すること (3) 持続可能なまちづくりに関すること (4) 市民の安心・安全に関すること (5) その他 本協定の目標達成に資すると認められる事項に関すること</p>	総合企画局 総合政策室 SDGs・レジリエンス戦略担当